学校便り「戸町っ子」No.２２

「愛いっぱい６年生」

　最近、６年生が伝統の「愛いっぱい運動」に取り組む姿が目立ってきました。これは、朝から自主的にあいさつ運動や清掃活動を行うボランティア活動です。最高学年として、本校の学校教育目標である「自ら考え、ちがいをみとめる戸町っ子」を見事に体現してくれています。

　６年生はただ活動するだけでなく、どうすれば学校が良くなるかを「自ら考え」、工夫して実践しています。特に、恥ずかしくてあいさつが苦手な子供に対しても、決して責めることなく優しく寄り添い、笑顔で声を掛ける姿には「ちがいをみとめる」温かい心があふれており、本当に自慢の子供たちです。

　また、先週から始まった水泳の授業に先立ち、汚れていたプールをピカピカに磨き上げてくれたのも６年生です。全校の子供たちが安全に楽しく泳げるのは、６年生の陰の頑張りのおかげです。

　誰かのために行動できる６年生の「愛いっぱい」の姿は、下級生の大きな憧れです。ご家庭でも、ぜひ６年生のすばらしい活躍を話題に挙げ、たくさん褒めていただければ幸いです。

校長　原口　徹弥